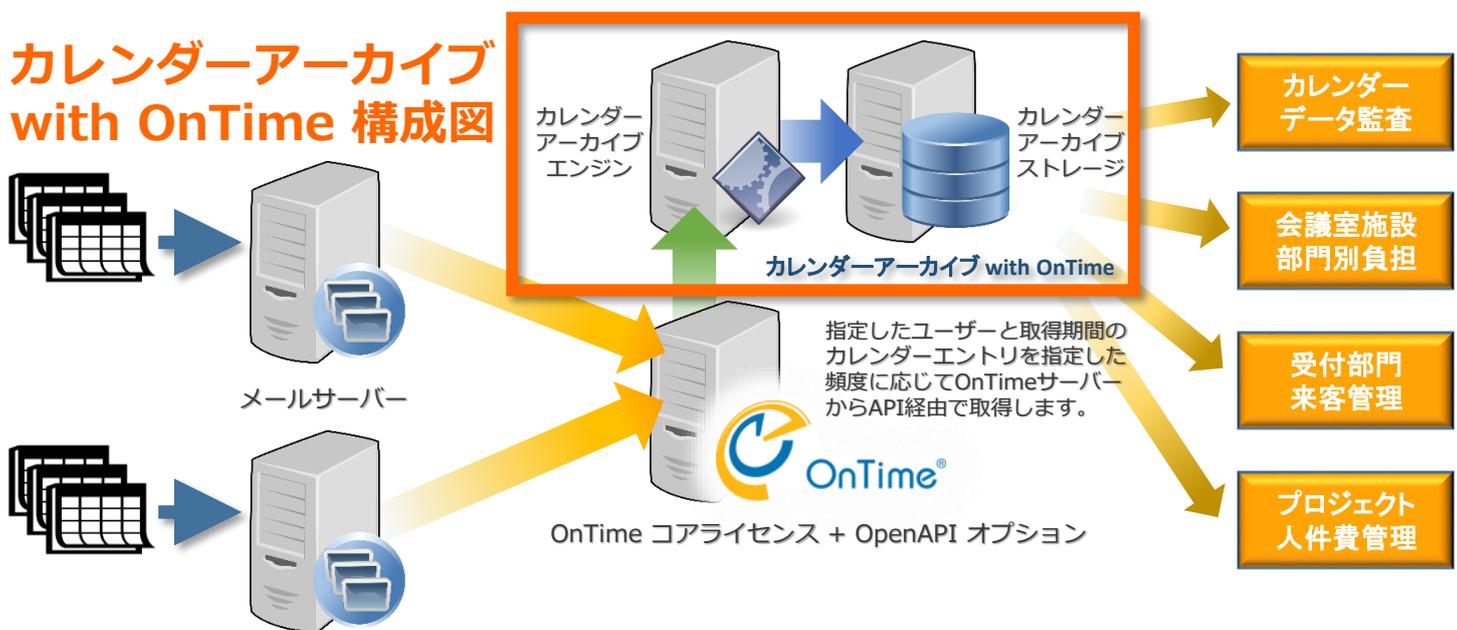


カレンダーアーカイブ

with  OnTime®

全てのメール・会議室のスケジュールをメールサーバーに
負荷を掛けずに随時スナップショットとして取得出来ます!

カレンダーアーカイブ with OnTime 構成図

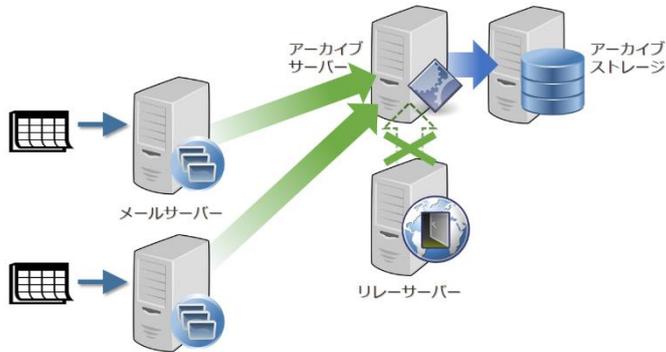
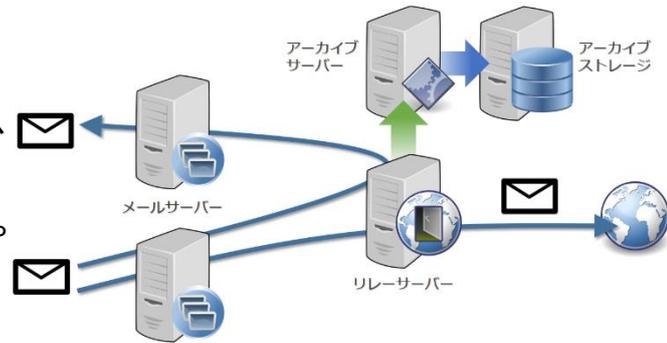


カレンダーアーカイブ with OnTime 登場

- カレンダーデータの長期トレーサビリティ確保
 - 会議室やリソースの施設使用料集計
 - 受付部門の来客マネジメントの負担軽減
 - プロジェクト管理等の人員稼働データ集計
- もうメールボックスを丸ごとバックアップする必要はありません。

■ メールデータのアーカイブシステムは花盛り！

メールは配信（ルーティング）処理が行われるので、必ず通過するゲートウェイをジャーナルポイントとしてフックすれば組織全員のメール情報を取得できます。

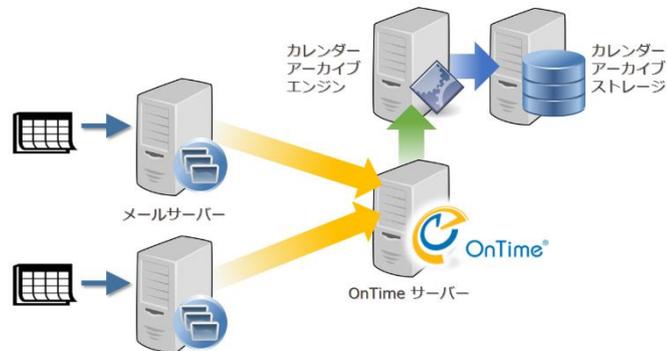


■ カレンダーのアーカイブシステムは困難？

しかしカレンダーデータは各自のメールボックスに保存するので、メールボックスからカレンダーデータを取得する方法しかありません。また運用管理も相当面倒となります。

■ カレンダーアーカイブ with OnTime

OnTime Open APIオプションを使用して、メールサーバーに負荷を掛けずにスケジュールをアーカイブ出来ます。更にアーカイブは下図の様に随時スナップショットで保管します。



■ 様々なソリューションを実現出来ます！

- ✓ スケジュールの監査目的等、その予定がいつ作成されて、いつ変更されたか等の操作記録をトレース出来ます。
- ✓ 会議室等で前日と当日のデータ比較から会議延長、直前キャンセルなどの追加費用計算もスムーズに確認出来ます。
- ✓ 受付業務でカスタムフィールドに保存された来客者や人数の変更情報を把握出来ます。
- ✓ プロジェクト管理で稼働者や施設をプロジェクト等のくりにて経費集計も出来ます。

■ 主な共通機能

- ・日本語・英語両対応の簡単な設定画面を搭載。
- ・取得希望期間のスナップショットを指定したインターバルで取得。
- ・同じAPPTUNIDの予定であれば内容の変化をトレース可能。
- ・JSONデータとしてユーザーのスナップショット単位で保管。
→機能詳細については下記サイト・メールでお問い合わせ下さい。

■ サーバー要件

IBMが定めるWindows、LinuxのDomino8.5.3以上で動作します。取得出来るDomino、ExchangeのメールボックスはOnTimeに

■ OnTime Open API オプション

OnTime Open API オプションはOnTimeのオプション製品です。RESTによるシンプルな接続で組織のスケジュールデータの入出力を操作出来ます。
Open API オプションがあれば、カレンダーアーカイブの他にもLIVENESS Roomsなど様々なパートナー製品がご利用いただけるようになります。



株式会社 エフ

〒108-0073港区三田3-13-16 三田43MTビル8F

<http://www.effect-force.co.jp>

ef-info@effect-force.co.jp